

# さか

坂井市議会  
PRマガジン

9月定例会

第78号

2025.11

特集

## 『一筆啓上賞』

男女共同参画ネットワークと  
意見交換会



一般質問

常任委員会報告



『第32回（令和6年度）一筆啓上賞顕賞式の様子』



らしさ、かがやく。

坂井市

LINE 公式アカウント

坂井市の最新情報を日々発信中！

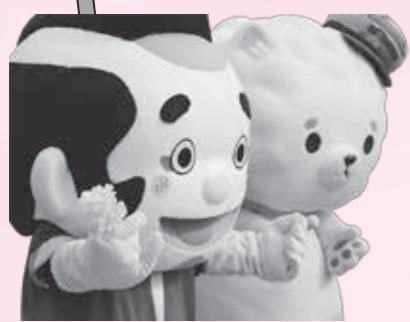
こちらの二次元コードから

「福井県坂井市」を友達に追加▶



# 一筆啓上 日本一短い手紙に迫ってみた

手紙大賞



## 一筆啓上賞 選考の流れ

### Step 1 テーマを決め、募集スタート

テーマは4月ごろに発表されます。世の中の動きやその年の出来事などを参考にしながら、事務局内で話し合い、時間をかけて決めています。

子どもたちが「これなら書けそう!」「こんなことを伝えたいな」と思えるように、イメージしやすく自由に表現できることを大切にしています。

「どんなことを書いてもらいたいか」だけでなく、「子どもたち自身が書きたいと思えるかどうか」もポイントです。

これまで特に多く選ばれてきたテーマは「母」。身近な存在だからこそ、日々感じている気持ちを素直に言葉にしやすく、たくさんの作品が集まりました。



### Step 2 住友グループ広報委員会で約600通に厳選



11月中旬、住友グループ広報委員会の10数名による一次選考が行われます。市内に集結し、3日間かけて総数4万通の応募作品に目を通し、約2千通まで絞り込まれます。

続く二次選考では、全ての作品に目を通し、最終的に600~700通程度まで厳選されます。

### Step 3 選考委員による選考

一次・二次選考を通過した作品は、年内に選考委員へ届けられ、選考委員が心に残った作品を約200通ずつ選び出します。

そして年明け、市内で開催される最終選考会へ。ここでは各委員がプレゼンテーションを行い、受賞作品を決定していきます。

選考委員は、ミュージシャンや作家など、ジャンルも視点もさまざま。好みも評価基準も異なり、どの作品を選ぶか激しい議論が交わされるのが恒例です。多様な視点がぶつかり合い、「本当に伝えたい」作品が選ばれていきます。

- 第33回 一筆啓上賞選考委員(予定)
- シンガーソングライター 小室 等さん
  - 詩人 佐々木幹郎さん
  - 作家 宮下 奈都さん
  - 俳人・エッセイスト 夏井いつきさん
  - タレント パックンさん
  - 住友グループ広報委員会事務局長 阿部 剛嗣さん

## 一筆啓上 日本一短い手紙の館



一筆啓上賞の歴史とともにこれまでの入賞作品をご覧いただけます。「ふみのたき」では、幅約10mのモニターに一筆啓上賞の入賞作品が滝のように流れおち、圧倒される映像が心に沁みわたります。

詳細は  
こちら



第33回を迎える「一筆啓上賞」をご存じでしょうか。名前は知っているけど詳しく知らない。読んだら書いてみたくなる **一筆啓上日本一短い手紙**。令和8年1月22日が入賞者発表会です。

### 一筆啓上とは

徳川家康の功臣で鬼作左の勇名をとどろかせた本多作左衛門重次が、陣中から妻に宛てた手紙文『一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな 馬肥せ』は、用件を簡潔明瞭に伝えた手紙の手本と言われています。短い文中に、妻や子を気遣う優しさがうかがえます。

※手紙の中の「お仙」とは、後の丸岡藩主、本多成重(幼名:仙千代)のことです。



▲ 丸岡城敷地内に設置されている一筆啓上石碑

### 一筆啓上賞のはじまり

重次の手紙をモチーフに、日本の手紙文化の復権を目指そうと「一筆啓上賞」が始まりました。40文字の短い文に込められた思いが、多くの人々の心を動かし、共感を得たからこそ、今日まで続いている。

住友家初代の住友政友が丸岡出身であったことから、住友グループ広報委員会が特別後援をしています。

誰もが共感できる「涙あり」「笑いあり」の手紙だから、読んだ人の心に響くのだと思います。

一筆啓上賞  
初代事務局長  
大廻 政成さん



### 顕賞式

選考を終えた委員たちが、心待ちにしているのが受賞者と直接会える顕賞式です。

手紙から想像していた人物像とは違う背景が語られたり、受賞者の思いが直接伝わったり。再び作品を読み返し、改めて感動したり、思わず笑ってしまったり。涙と笑顔があふれる、温かな時間が流れます。



これまで最も遠方からの参加は、なんとカナダから。どれだけ距離が離っていても、作品が心をつなぎ、会場にいる誰もがその「つながり」を感じる瞬間です。

式の幕開けは静かに始まります。言葉のひとつひとつに思いがこもった(公財)丸岡文化財団理事長のあいさつは参加者の心に深く沁みわたり会場全体が感動に包まれます。

言葉は意思疎通のツールだけではない。思考、感情、人間関係、個人や社会のありとあらゆるものを表すコミュニケーションの結晶だ。40文字という制限があるからこそ一筆啓上賞の手紙に使われる言葉は綺麗に磨かれ、原石が宝石に仕上がっていっているのだ。毎回その輝きに感銘を受けている!

選考委員 パックンこと  
パトリック・ハーランさん







## 主な質疑内容

## 産業政策部

Q 「若狭牛を食べよう・学校牛食事業」における若狭牛の単価設定と給食献立は。

A 令和7年7月の市場調査から、通常の牛肉と若狭牛の差額を試算して予算を決定した。給食献立は、給食センターや学校栄養士に任せている。

Q ふくい水産カレッジへの入校に関する支援対象者は。

また、ふくい水産カレッジにおける養殖研修への考えは。

A ふくい水産カレッジの入校の受付は、年2回、4月と10月に行っている。対象は、福井県内に在住で市内の漁業関係に就業する人を支援している。

本市はウニ陸上養殖に取り組んでいるため、養殖研修については今後水産カレッジの主催である福井県新規漁業就業者支援協議会の意見を参考に進めていきたい。

Q ゆりの里公園の今後の方向性は。

A ゆりの里公園が「花の駅」ということもあり、花を使った交流の拠点となるよう、指定管理者と花をメインとした取り組みと一緒に考えていきたい。

Q 産総研・北陸デジタルものづくりセンターと市の産業との関連性は。

A 国の研究機関であり、主に繊維産業、ウェアラブルデバイス\*、3Dプリンターの開発などを行っている。一般公開、地元企業、県内企業と積極的に意見交換をしていきたいとのことである。第2期工事で研究棟を建設中であり、繊維関連の研究を進めていくので、定期的に情報収集を行い、地元企業とのマッチングをお願いしていきたい。

\*ウェアラブルデバイス：  
スマートウォッチなど、身体に装着して使用するコンピュータ端末。

## 建設部

Q 愛宕団地1号館の耐震改修工事の当初の設計業務期間に変更が生じた理由は。

A 業者との打ち合わせの段階で、設計内容を細部まで精査していく中で変更が生じた。

Q 春江駅周辺整備計画の進捗状況と今後の計画は。

A 令和7年8月に第1回バリアフリー基本構想策定協議会を開催し、駅周辺の段差などの課題を協議した。令和7年9月に、駅周辺のまち歩きを行い、バリアフリーの基礎、基本構想を作成し実施設計に反映させていく。工事の計画は、駅前広場の整備を進め、その後駅舎の整備など、ハピラインふくいと調整しながら工事を進めていきたい。

Q 水道管の耐震化への更新計画は。

A 更新計画の策定時期は、令和8年1月末を予定している。老朽化した水道管を10年間で全て更新する計画を策定する。

Q 都市公園管理の今後の考えは。

A 各地区との協定により実施しているが、令和7年は猛暑で地元も活動しにくかった現状があるので、今後は市も協力できるようなことを考えていきたい。



▲ ゆりの里公園での管内視察の様子



## 主な質疑内容

## 健康福祉部

Q 介護保険事業所等物価高騰対策支援金について、今後、国の補助も減っていくと思われる中で、3カ月間と期間が限定されている。今後の考え方は。

A この補助は、事業所の負担軽減を図るため、現時点での交付可能である期間を速やかに予算化したものである。

今後も支援が必要であれば、国、県の動向を見ながら対処したい。

Q すみずみ子育てサポート支援事業委託料が倍増した要因は。

A 令和7年4月から6月までの、施設での一時預かり事業と訪問型預かり事業の実績が、令和6年度と比較すると2倍近く増加した。その要因として、第2子以降を施設で預かる場合の負担金が無料に、在宅で預かる場合の自己負担が1時間500円と、安価になったことが考えられる。

## 教育委員会

Q 丸岡城天守保存修理工事の工事幕ラッピングの内容は。

A 工事幕に覆われている期間が長いため、市民や観光客に喜んでもらえるようなストーリー性があるもの、情報発信ができるものなど、魅力的なものにしたい。

Q 寄贈を受ける甲冑の活用についてどのように考えているのか。

A 市で調査を行い、傷んでいる部分の修理後、坂井市龍翔博物館で展示する方向で考えている。

Q 炎天下における徒歩通学生や自転車通学生の熱中症対策は。スクールバスは出せないのか。

A スクールバスは検討していないが、日陰での休憩、日傘、帽子、冷感タオルの活用、時間差下校など指導を行っている。

## 三国病院

Q 令和5年度の市内の分娩医療機関閉鎖に伴い、入院患者の受け入れへの影響は。

A 当病院の分娩数は令和4年度87件、令和5年度が110件、令和6年度が98件である。閉鎖された年度は10件ほど増えていることから、影響があったと考えられる。

Q 三国病院において出産直後の不安解消で、宿泊を伴う寄り添い制度があるが現状は。

A 出産後のお母さんのケアに関しては、健康福祉部の事業である産後ケアで対応している。

実績は令和6年度は7件で、日帰りが5件、宿泊型が2件であった。利用が少ないのが現状である。



▲ 坂井市内で唯一分娩を受け入れている三国病院









畠野 麻美子  
はた の  
まみこ

**Q** 学校給食の在り方について、課題を明確にし、検討委員会で議論を

**A** 今後の方向性について市民を交えての検討委員会で十分な議論を。現状と課題を踏まえ、教育、地産地消、配達など議論していく。学校給食は民間委託ではなく自治体の責任で実施すべき。

**A** 給食提供方式の比較を示して議論していく。

**Q** 今後の方向性について市民を交えての検討委員会で十分な議論を。現状と課題を踏まえ、教育、地産地消、配達など議論していく。学校給食は民間委託ではなく自治体の責任で実施すべき。

**A** 給食提供方式の比較を示して議論していく。



▲ 通院・買物を支える坂井市オンデマンド型交通「イータク」

**Q** 「地域の足」「観光の足」確保に向けた取り組みを

**A** 市民の移動を支えるイータクの利用状況は。

**A** 令和6年度利用者数は延べ2万7047人であった。登録者数は令和7年8月末時点でも7201人である。

**Q** 早朝、夜間、休日の非稼働、ドア・ツー・ドア要望など、イータクの課題も多くタクシーが欠かせない。タクシー不足を解消する取り組みは。

**A** 県の取り組みにより、運転手確保が進んではいるが、今後も高齢化による離職が懸念される。県と協調し、事業者や周辺市町と連携し、地域全体で取り組んでいく。

**Q** 学生や主婦、自営業者、会社員がスキマ時間を使ってドライバーとなり、二種免許不要の有償運行を可能にする、市民待望のライドシェアの実証実験の結果は。令和6年8月から年末までの土

**Q** 「地域の足」「観光の足」確保に向けた取り組みを

**A** 市民の移動を支えるイータクの利用状況は。

**A** 令和6年度利用者数は延べ2万7047人であった。登録者数は令和7年8月末時点でも7201人である。

**Q** 早朝、夜間、休日の非稼働、ドア・ツー・ドア要望など、イータクの課題も多くタクシーが欠かせない。タクシー不足を解消する取り組みは。

**A** 県の取り組みにより、運転手確保が進んではいるが、今後も高齢化による離職が懸念される。県と協調し、事業者や周辺市町と連携し、地域全体で取り組んでいく。

**Q** 学生や主婦、自営業者、会社員がスキマ時間を使ってドライバーとなり、二種免許不要の有償運行を可能にする、市民待望のライドシェアの実証実験の結果は。令和6年8月から年末までの土

**Q** 未来へつなぐ社会活動を後押しし、社会活動をどう把握しているか。

**A** 本市における社会活動の現状や課題をどう把握しているか。

**A** 現在まちづくりやボランティア、生涯学習、文化・スポーツなど多様な活動が展開され、市民の幸福実感に寄与している。

**Q** 社会活動と幸福実感の関係をどう捉えているか。

**A** 社会活動は幸福実感に資する重要な要素である。

**A** 一方で、一部の人に留まつている現状もあるので、より多くの市民に広がることが必要である。

**Q** 市民の参加意欲を高めるための取り組みは何か、また十分と考えるか。

**Q** 未来へつなぐ社会活動を後押しし、社会活動をどう把握しているか。

**A** 本市における社会活動の現状や課題をどう把握しているか。

**A** 現在まちづくりやボランティア、生涯学習、文化・スポーツなど多様な活動が展開され、市民の幸福実感に寄与している。

**Q** 社会活動と幸福実感の関係をどう捉えているか。

**A** 社会活動は幸福実感に資する重要な要素である。

**A** 一方で、一部の人に留まつている現状もあるので、より多くの市民に広がることが必要である。

**Q** 市民の参加意欲を高めるための取り組みは何か、また十分と考えるか。

**Q** 未来へつなぐ社会活動を後押しし、社会活動をどう把握しているか。

**A** 本市における社会活動の現状や課題をどう把握しているか。

**A** 現在まちづくりやボランティア、生涯学習、文化・スポーツなど多様な活動が展開され、市民の幸福実感に寄与している。

**Q** 社会活動と幸福実感の関係をどう捉えているか。

**A** 社会活動は幸福実感に資する重要な要素である。

**A** 一方で、一部の人に留まつている現状もあるので、より多くの市民に広がることが必要である。

**Q** 市民の参加意欲を高めるための取り組みは何か、また十分と考えるか。

三宅 小百合  
み やけ  
さ ゆり

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 住民が使いやすい施設になるよう改善に努めてきた。

**Q** センターに正規職員の配置を。

**A** 今後の業務の変化に応じて、総合的に判断していく。

**Q** 災害時に井戸を活用する仕組みを

**A** 災害時に井戸の所有者と協定を結び、「防災井戸マップ」の作成を。県において、井戸の実態調査などをを行う方針が示されている。

**Q** センターの利用について柔軟な適切な判断を

**A** 子育てを気軽に語れる場が必要。さまざまな場があり、育児を振り返る機会となっている。

**Q** 子育て講演・講座などの実施を。関係機関と連携し実施していく

**A** 丸岡町内住民宅にある井戸

**Q** 住民が使いやすい施設になるよう改善に努めてきた。

**Q** センターに正規職員の配置を。

**A** 今後の業務の変化に応じて、総合的に判断していく。

**Q** 災害時に井戸を活用する仕組みを

**A** 災害時に井戸の所有者と協定を結び、「防災井戸マップ」の作成を。県において、井戸の実態調査などをを行う方針が示されている。

**Q** センターの利用について柔軟な適切な判断を

**A** 子育てを気軽に語れる場が必要。さまざまな場があり、育児を振り返る機会となっている。

**Q** 子育て講演・講座などの実施を。関係機関と連携し実施していく

**A** 丸岡町内住民宅にある井戸

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では明確な基準は示されておらず、労働安全衛生法を下回る学校はない。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と改善方針は。

**A** 全ての学校に更衣室が整備されているが、スペースが狭くエアコンが設置されていない更衣室があるため、今後調査研究をして改善策を検討したい。

**Q** 安心して休憩ができる専用スペースの整備を。

**A** 文部科学省の小中学校施設整備指針では、休憩室を設けることが望ましいとされているが、本市の小中学校で休憩室を設けている学校は少ない。

**Q** 更衣室の整備状況と改善方針は。

**A** 長寿命化改良工事に合わせて検討していきたい。

**Q** 教職員の休憩時間が法令どおりに取れない現状を、どのように改善していくのか。

**A** 今後は教科担任制の導入や専科担任制、加配などで一人一人の持ち時間を減らし、休憩時間の確保に向けた働きやすい職場になるよう取り組む。

**Q** 教職員用トイレの整備状況と整備基準は。

**A** 文部科学省の

# 決算特別委員会報告

## 令和6年度決算を認定しました

本委員会では令和6年度の一般会計、特別会計および企業会計の計7会計について、9月25日から10月14日までの6回にわたり、事業が目的に従って適正かつ効率的に執行されたか、今後どのような改善工夫がなされるべきかなど審査を行いました。



あなたの税金が適切に使われているか、金額に見合った効果があったのかなどの視点でチェックします



委員長 戸板 進  
副委員長 後藤 寿和  
委員 前田 嘉彦 伊藤 聖一  
松本 朗 古屋 信二  
前川 徹 伊藤 宏実  
鍋嶋 邦広 佐藤 岳之  
林 豊夏

### 改革しました!!

従来の12月定例会での決算認定では、議論や指摘が当初予算に反映されづらいため、議会改革の一つとして、今回から開催時期を前倒しし、9月定例会で認定を行いました。

「審査から予算へ」を合言葉に、議会の役割をより明確に果たしていきます。

**審査の結果、委員より見直しや検討すべき事項として挙げられた意見を市長に提言しました。ここには主な意見を掲載しています。**

市政に  
切り込む!!

- 補助事業の実績報告書に統一したルール付けをすること（全体）
- 防犯隊のさらなる人員確保を図ること（総務部）
- 市ホームページにAIコンシェルジュなどを導入し、容易に検索目的にたどりつけるよう努めること（総務部）
- 寄附市民参画基金は使途を明確にし、さらなる適正管理を行うこと（総合政策部）
- まちづくり整備基金は使途を明確にし、さらなる適正管理を行うこと（財務部）
- 車椅子の人がイータクを利用できるよう公共交通対策課と連携すること（健康福祉部）

- 個別避難計画を同意なしで作成できるようにすること（健康福祉部）
- 各種イベントの主催者と連携し、ごみ削減の意識啓発を図ること（生活環境部）
- 指定管理者間の連携を強化し、農産物直売所ゆりいちの売り上げ増に取り組むこと（産業政策部）
- 街灯などの損傷があった場合は早急に連絡が届く体制を整えること（建設部）
- 訪問看護ステーション事業の黒字化を目指すこと（三国病院）
- 予算とのバランスを考慮しながら、各学校の要望に沿った支援員の配置を行うこと（教育委員会事務局）

### 一般会計・特別会計決算額

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	544億3,434万円	518億6,326万円	25億7,108万円
国民健康保険	78億4,065万円	76億1,871万円	2億2,194万円
後期高齢者医療	13億9,350万円	13億9,273万円	78万円

※数値は千円以下を四捨五入しているため、差引額が一致しない箇所があります。

### 企業会計決算額

会計名	区分	収入	支出
水道事業	収益的収支	18億6,346万円	17億6,607万円
	資本的収支	7億5,571万円	11億955万円
公共下水道事業	収益的収支	28億8,338万円	28億2,509万円
	資本的収支	12億3,574万円	20億3,400万円
農業集落排水事業	収益的収支	3,671万円	3,466万円
	資本的収支	560万円	1,535万円
病院事業	収益的収支	22億8,279万円	23億5,468万円
	資本的収支	1億4,500万円	2億8,343万円

その人らしく地域で生き生きと暮らせるために

支援を進める上で、何が重要と考

コメに関する事業の拡大を

中で、坂井市地場産品創出支援事



伊藤 聖一



佐藤 岳之



Q 本が好きだけど図書館に行けない人、今の図書館の本では利用できない人がいる。  
社会参加の支援を進めるために、電子図書やオーディオブックの導入を企画・推進できないか。  
電子図書やオーディオブックについて、令和7年7月から県立図書館がサービスを開始している。

Q 県民誰でも利用できるので、市民に広く周知していきたい。  
市立図書館への導入については、今後の世の中の動向や、先行事例を踏まえながら検討したい。  
Q 生きがいにつながる社会参加の県民誰でも利用できるので、市民に広く周知していきたい。  
A 行政だけでなく、市民一人一人が意識を持たなければならぬ。一步一歩進めていくことが何よりも大事だと痛感している。

Q 本市のふるさと納税における、コメの取り扱いの現状をどのように分析しているか。  
A 令和7年度のコメの寄附金額は、令和7年8月末時点でのふるさと納税の寄附全体の約18%を占めており、非常に重要な返礼品の一つとなっている。  
令和6年からコメ価格の高騰により、ふるさと納税の取り扱いは数量確保の面から不安定な返礼品となりており、市内業者においては返礼品の供給よりも民間企業との契約を優先する傾向が見られ、その結果、返礼品のコメの提供数が減少し、寄附金額の減少が生じている状況となっている。

Q 坂井市産のコメの返礼品として十分な認知を得ていている現状、坂井市産のコメは返礼品としてあるか。  
A 現状、坂井市産のコメは返礼品として十分な認知を得ていている。坂井市産のコメを通年販売できるよう、保冷庫や精米機などの設備投資に、資金的な支援はできないか。  
P Rのために、本市の農業者が、コメを通年販売できるよう、保冷庫や精米機などの設備投資に、資金的な支援はできないか。



一般質問は、市ホームページから動画で視聴することができます。https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/gikai/hoso/また、二次元コードを読み取るとYouTubeにアップロードされた各議員の動画を見ることができます。

# 意見交換会を実施しました



令和7年7月28日（水）、さかい男女共同参画ネットワークと意見交換を行いました。

全体会のあと2班に分かれて「男性議員・女性議員の視点での男女共同参画について」「男女共同参画の現状について」の2つのテーマについて、活発な意見交換を行いました。いただきました意見は今後、議会活動の参考にさせていただきます。



## 意見交換会での主な意見



■ 基本法が制定されて以降、職場では意識の変化がすすみ、男女の役割分担には差はなくなっているように思うが、女性管理職はまだ少ない。女性の職場での地位や在り方も時代と共に変化してきた。そういう状況を若い世代に理解させる教育も必要ではないか。

■若い年代では比較的、男女の共同参画が浸透しているのではないか。家事や育児において、役割を分担するなど、家族内で理解、協力ができるいると感じている。地域や職場でも、そのような傾向になることが望ましいので、周りの環境や機運を高めるためにも、女性の声をしっかり聞いてほしい。

## 議会を傍聴してみませんか？

事前予約は不要ですので、  
お気軽にお越しください。



定例会  
会期日程は  
◀こちら

### ★12月定例会会期日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25	26	27	28 10:00～ 本会議初日 (行政報告、議案説明など)	29
30	12/1	2	3	4	5	6
7	8 10:00～ 一般質問	9 10:00～ 一般質問	10 10:00～ 一般質問	11	12 10:00～ 産業建設常任委員会	13
14	15 10:00～ 教育民生常任委員会	16 10:00～ 総務生活環境常任委員会	17	18	19	20
21	22 10:00～ 本会議最終日 (委員長報告・採決など)	23	24	25	26	27

※日程は、変更になる場合がありますので、変更となった場合は、坂井市議会ホームページでお知らせします。

令和7年も残すところの一ヵ月となりました。四季の移ろいとともに、私たちのまちも少しずつ変化を重ねてきました。春には新たな芽吹きがあり、夏には活気が満ち、秋には実りを迎へ、そして冬へと向かい今、振り返れば多くの市民の団結やまちの出来ごと学びがありました。

議会活動を通じて、市民の皆さまの声に耳を傾け、共に考えた一年であります。皆さまのご意見は、まちをより良くする原動力だと感じています。市民の皆さんも我々議員も、坂井市に愛着をもち、坂井市に住んで良かつたと感えるまちを目指しています。

来年も、団結の中の「小さな瓶」に輪り添いながら、確かな一歩を積み重ねていかたいと感じます。

どうか皆さんにとつて、穏やかで健やかな年末年始となりますように。

（国語 恭典）

編集後記



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。